

**株式会社ブロードバンドセキュリティ**  
**2019年6月期 第2四半期決算説明資料**



**2019年2月13日**

## 2019年6月期 第2四半期 業績サマリー

株式会社ブロードバンドセキュリティについて

最近のトピックスのご紹介

## 上半期業績についてはほぼ計画通りに推移

単位：（百万円）

科目	2019年6月期 2Q累計実績	2019年6月期 2Q累計計画	計画比		2019年6月期 通期計画	対通期 進捗率	2018年6月期 通期実績
			差異	率			
売上高	1,707	1,718	△ 11	△0.6%	3,700	46.1%	3,346
セキュリティ監査・コンサル	358	357	1	0.3%	838	42.7%	763
脆弱性診断	466	453	13	2.9%	976	47.7%	899
情報漏えいIT対策	882	906	△ 24	△2.6%	1,884	46.8%	1,682
売上原価	1,385	1,417	△ 32	△2.3%	2,836	48.8%	2,551
販売費及び一般管理費	366	348	18	5.2%	678	54.1%	613
営業利益	△ 46	△ 47	1	-	185	-	181
営業利益率	-	-	-	-	5.0%		5.4%
経常利益	△ 82	△ 71	△ 11	-	155	-	154
経常利益率	-	-	-	-	4.2%		4.6%
期間純利益	△ 62	△ 78	16	-	134	-	172

前年度2Q実績については公表しておりません。

### 科目別ポイント

売上高	前年同期より増収だが、計画にはわずかに未達	
	セキュリティ監査・コンサルティング	他社リプレイス見込み分の未達があるも、計画を上回る
	脆弱性診断	9月、12月のピーク時が好調、計画も前年実績も上回る
	情報漏えいIT対策	標的訓練等の新規積上げで前年実績上回るも計画には未達
営業利益	診断業務の効率化推進に伴う、ピーク時の外注費抑制/残業減等により、売上未達分を補い、計画達成	
経常利益	メールシステムのリース増に伴い支払い利息増、株式公開費用の増加等により計画未達	
期間純利益	税引前利益（△82）に対する税効果会計の影響（△22）により計画を上回る	

## 公募増資による自己資本比率の上昇により、財務体質はより強固に

単位：（百万円）

科目	前期末	2019年6月期 2Q末	前期末比
流動資産	932	1,078	115.6%
うち現預金	306	423	137.9%
固定資産	714	895	125.4%
<b>資産合計</b>	<b>1,646</b>	<b>1,972</b>	<b>119.8%</b>
流動負債	833	770	92.4%
固定負債	419	508	121.1%
<b>負債合計</b>	<b>1,252</b>	<b>1,278</b>	<b>102.0%</b>
<b>純資産合計</b>	<b>394</b>	<b>695</b>	<b>176.4%</b>
負債・純資産合計	1,646	1,972	119.8%
(自己資本比率)	23.9%	35.2%	

2019年6月期 第2四半期 業績サマリー

**株式会社ブロードバンドセキュリティについて**

最近のトピックスのご紹介

## 会社名

株式会社ブロードバンドセキュリティ  
(略称：BBSec)  
BroadBand Security, Inc.

## 本社所在地

東京都新宿区西新宿8-5-1  
野村不動産西新宿共同ビル4F (〒160-0023)

## URL

<https://www.bbsec.co.jp/>

## 設立

2000年11月30日

## 資本金

2億8,169万円

## 決算期

6月

## 株式公開情報

市場：東京証券取引所JASDAQスタンダード市場  
上場日：2018年9月26日  
株式コード：4398

## 従業員数

186名

## 代表者

代表取締役社長 持塚 朗

## 事業内容

1. セキュリティ監査・コンサルティングサービス
2. 脆弱性診断サービス
3. 情報漏洩IT対策サービス

## 事業所

国内：天王洲オフィス、大阪支店、名古屋支店  
海外：韓国支店  
オペレーションセンター：東京都内

(2019年1月現在)

<b>2000</b> <b>会社設立</b>	<b>2005</b> <b>セキュリティサービス開始</b>	<b>2009</b> <b>セキュリティ特化</b>	<b>2012</b> <b>グローバル化</b>	<b>2016</b> <b>統合サービス化</b>	<b>2018</b> <b>公開企業化</b>
<p><b>2000年、国内ブロードバンド網の相互接続インフラを提供すべく会社を設立</b></p> <p>2000年11月 会社設立（社名：(株)ブロードバンドエクスチェンジ）</p> <p>2004年10月 合併によりネットワーク監視事業を追加</p> <p>2004年10月 大阪支店設立</p>	<p><b>2005年にセキュアメール、2006年に診断サービスなど、セキュリティサービス開始</b></p> <p>2005年8月 セキュアメールASPサービスを開始</p> <p>2006年5月 (株)ブロードバンドセキュリティに社名変更</p> <p>2006年10月 ソースコード診断サービス提供開始</p> <p>2007年1月 「SQAT」情報システム品質分析サービスを提供開始</p> <p>2008年5月 PCI DSSの認定審査機関「QSAC」認定取得</p>	<p><b>2009年、サービスを再整理し、セキュリティ事業に特化</b></p> <p>2009年1月 デイリー脆弱性診断サービスを提供開始</p> <p>2009年2月 BEXサービスを事業譲渡</p> <p>2009年4月 セキュリティオペレーションセンター（SOC）開設</p> <p>2009年4月 PCI DSS準拠支援サービスを提供開始</p> <p>2011年2月 企業向けセキュリティ相談センター開設</p>	<p><b>2012年、国内企業の海外支社を支援するため、韓国支店オープン</b></p> <p>2012年3月 韓国営業所（現韓国支店）開設</p> <p>2013年3月 デジタルフォレンジック事業開始</p> <p>2013年10月 モダンマルウェア検知サービス「MARS」を提供開始</p> <p>2015年5月 PCI DSS準拠支援サービスのグローバル対応本格展開</p>	<p><b>2016年、企業経営全体のセキュリティ対策を支援する企業へと事業を拡大</b></p> <p>2016年4月 名古屋支店開設</p> <p>2016年5月 PCI DSSオンサイト評価サービスを米国、ヨーロッパに拡大</p> <p>2016年8月 PCI DSSのP2PE認定審査機関「QSA（P2PE）」取得</p> <p>2017年5月 インターネット分離サービス提供開始</p> <p>2017年10月 パブリッククラウド向けセキュリティ診断サービスを開始</p>	<p><b>2018年、顧客の基幹部分に触れるセキュリティサービス事業者として上場を選択</b></p> <p>2018年5月 PCI 3DS準拠支援コンサルティング・審査サービスを開始</p> <p>2018年9月 東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）市場への新規上場</p>

# ブロードバンドセキュリティ（BBSec）とは

## 企業の事業継続性向上を支援する、セキュリティサービスプロバイダー



常にお客様に寄り添い  
現状の可視化から  
日々の運用まで  
一気通貫で支援

セキュリティ対策の  
現状調査・可視化  
企画・検討



セキュリティ監査  
・コンサルティングサービス

- ◆ PCI DSS<sup>※1</sup> 準拠支援・監査  
(有資格者 25 名)
- ◆ セキュリティ・アドバイザリ
- ◆ リスクアセスメント
- ◆ CSIRT<sup>※2</sup> 構築/運用支援
- ◆ 脆弱性情報提供

脆弱性診断サービス

- ◆ Web アプリケーション診断
- ◆ デイリー自動診断
- ◆ ソースコード診断
- ◆ スマホアプリ診断
- ◆ IoT デバイス診断
- ◆ データベース診断
- ◆ コンテンツ改ざん検知 他

セキュリティ対策の  
導入・運用



情報漏洩  
IT 対策サービス

- ◆ インターネット分離クラウド
- ◆ セキュリティ機器マネージド
- ◆ デジタルフォレンジック
- ◆ セキュアメール
- ◆ マルウェア検知
- ◆ ウィルス感染チェック
- ◆ 標的型メール攻撃訓練
- ◆ SIEM<sup>※3</sup> 構築・運用支援

※1 PCI DSS Payment Card Industry Data Security Standard

※2 CSIRT Computer Security Incident Response Team

※3 SIEM Security Information and Event Management



当社が多くのお客様から選ばれるのには、理由があります。

## ニュートラルな サービスプロバイダー



- お客様に最適なソリューションに特化する為に、製品販売を核としない「サービスプロバイダー」
- クラウド対応、スマートフォンアプリ対応など、市場ニーズにフレキシブルに対応

## 培われてきた 高い技術力



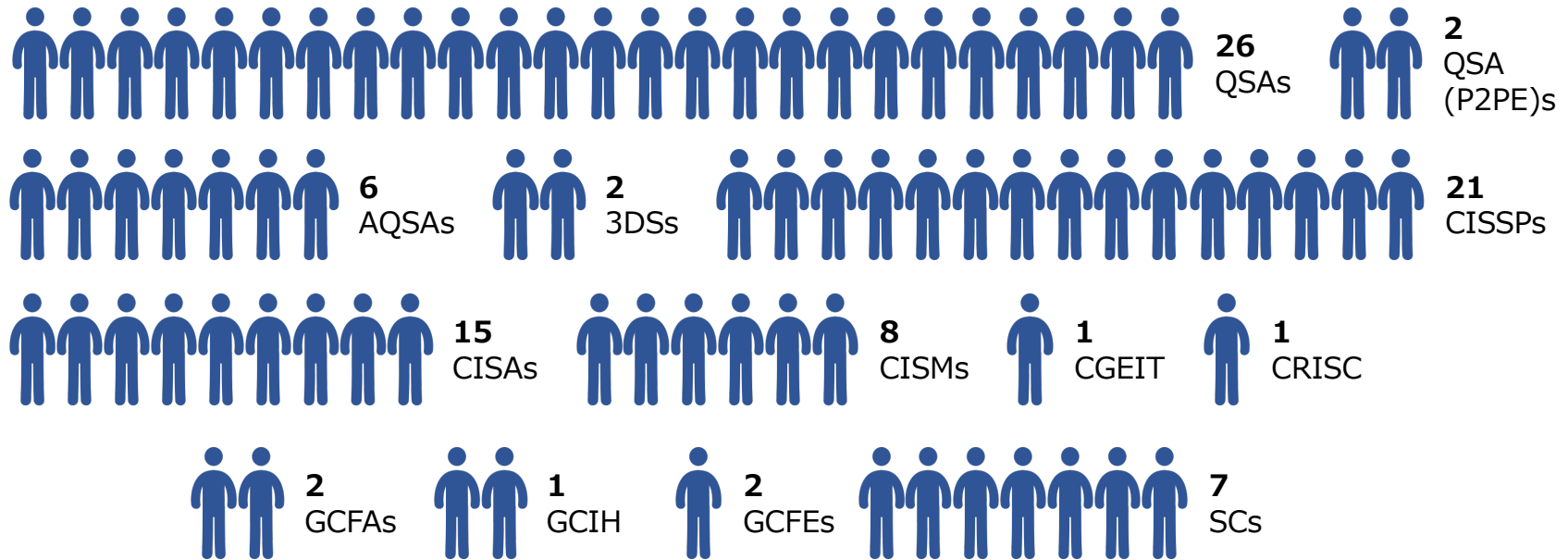
- 様々な業種・企業規模にあわせサービスを提供してきた経験値
- 高い技術力を必要とする様々な新規サービスを展開

## セキュリティを提供する 企業としての信頼性



- PCI DSSの監査人数において、国内トップクラス
- 数多くの長期ご契約企業に裏打ちされる高品質なサービス

各種公的資格をもつ技術者が多数在籍。多角的にお客様のセキュリティ対策を検証。



2019年2月現在

QSA: Qualified Security Assessor  
 AQSA: Associate Qualified Security Assessor  
 QSA(P2PE): QSA (Point-to-Point Encryption)  
 3DS: 3-D Secure Assessor  
 認証機関: PCI Security Standards Council

SC: 情報処理安全確保支援士  
 認証機関: 経済産業省

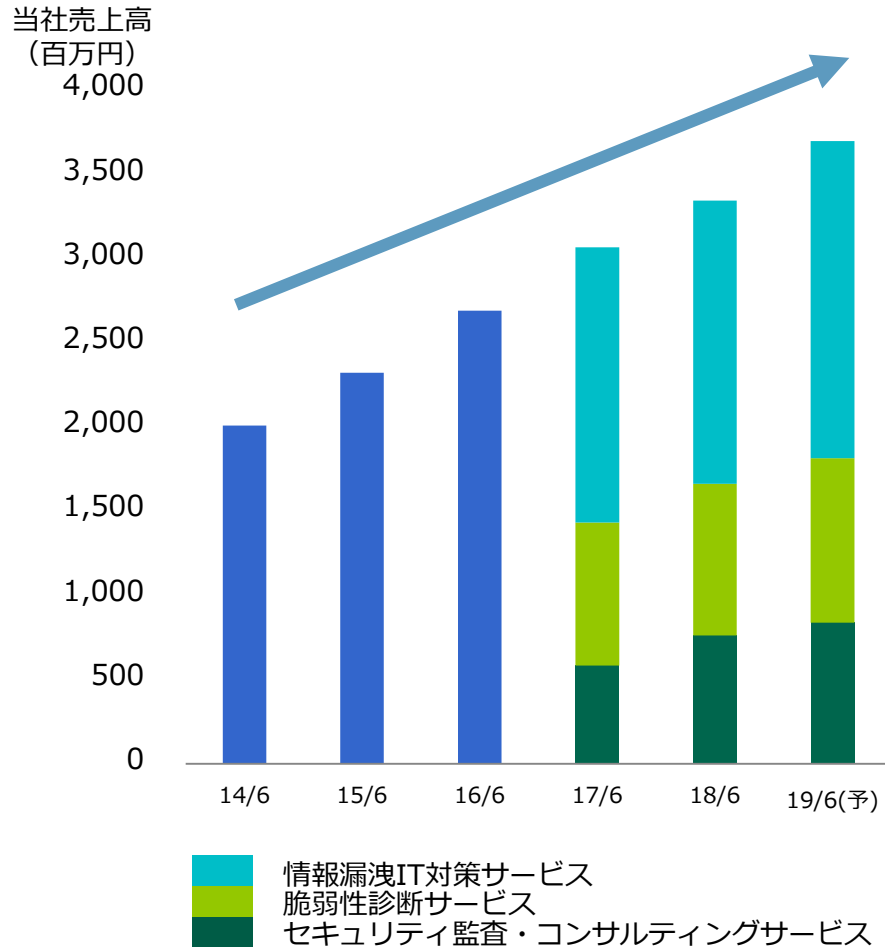
CISSP: Certified Information Systems Security Professional  
 CISA: Certified Information Systems Auditor  
 CISM: Certified Information Security Manager  
 CGEIT: Certified in the Governance of Enterprise IT  
 CRISC: Certified in Risk and Information Systems Control  
 認証機関: Information Systems Audit and Control Association (ISACA)

GCFAs: Certified Forensic Analyst  
 GCIH: Certified Incident Handler  
 GCFE: Certified Forensic Examiner  
 認証機関: Global Information Assurance Certification

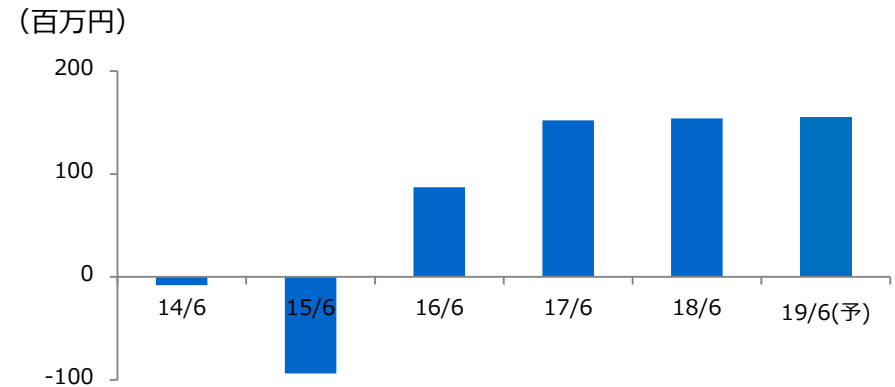
# 業績概況

情報セキュリティニーズの高まりによる売上高増、事業の見直しによる収益性の強化などにより、4年連続増収増益（経常利益ベース）を見込む

売上高推移

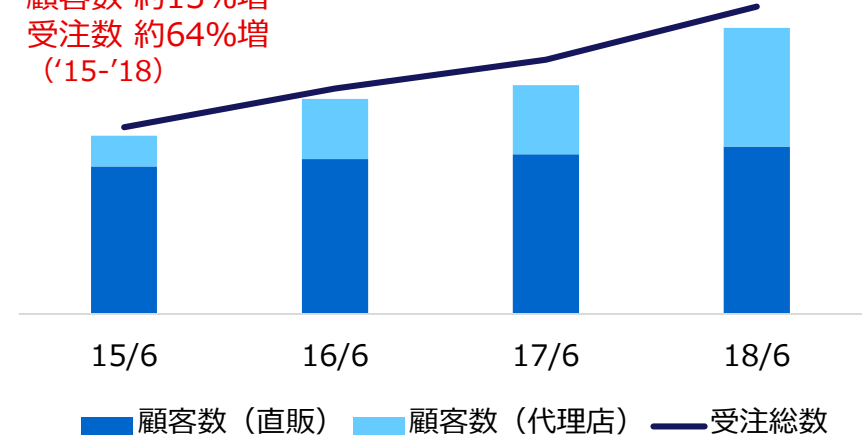


経常利益（損失）推移



顧客数・受注数推移

顧客数 約13%増  
受注数 約64%増  
('15-'18)



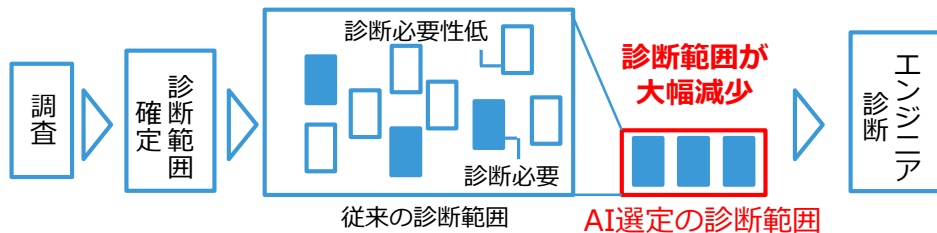
# 今後の戦略～自動化×人材による収益性向上

## 自動化×人材で更なる成長率の向上を目指す

### 自動化

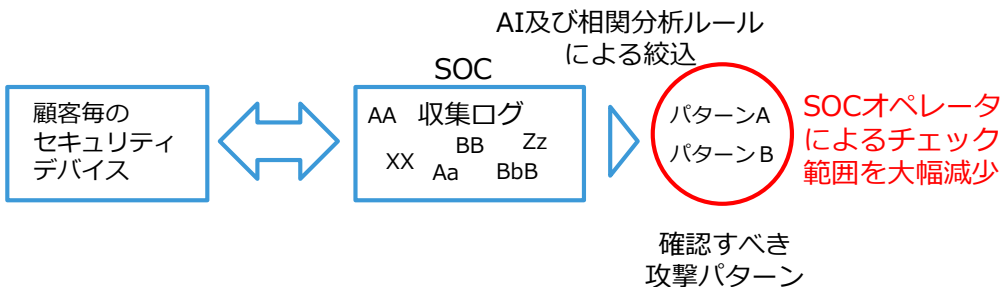
診断の効率化による診断キャパシティの拡大  
診断スピードの向上

AI活用による脆弱ページの特特定速度向上



SOC※の相関分析ルールブラッシュアップと  
AI活用による自動化促進

SOC自動化による作業効率化 (AI活用含む)



SOC: Security Operation Center

### 人材

エンジニアの好む働く場所・働き方を提供

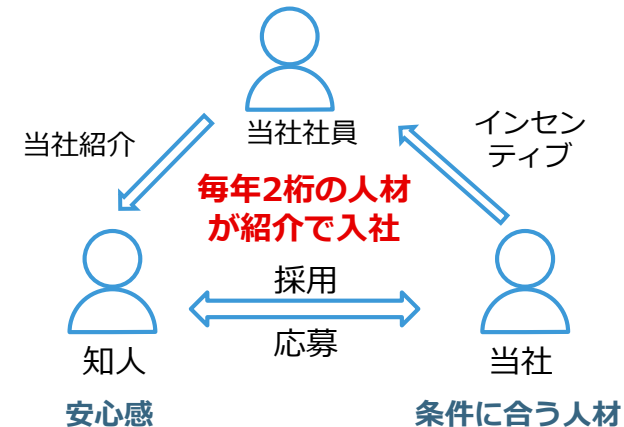
地方拠点を拡充し  
地元で働きたい地方学生を獲得

秋田県と支店立地協定を締結済み

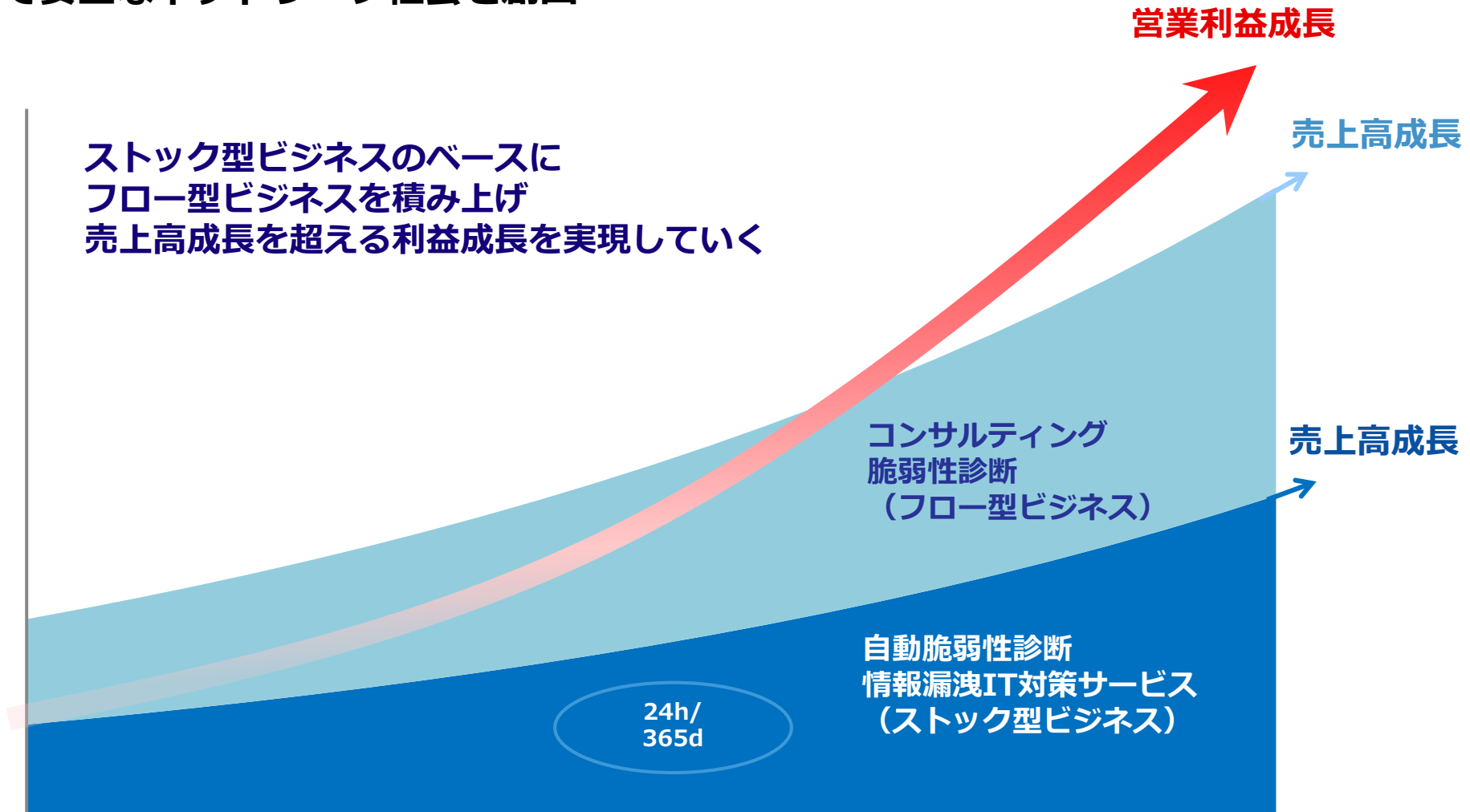


リファラル採用の推進

モチベーション向上



## 多角的なセキュリティサービスの提供により 便利で安全なネットワーク社会を創出



2019年6月期 第2四半期 業績サマリー

株式会社ブロードバンドセキュリティについて

**最近のトピックスのご紹介**

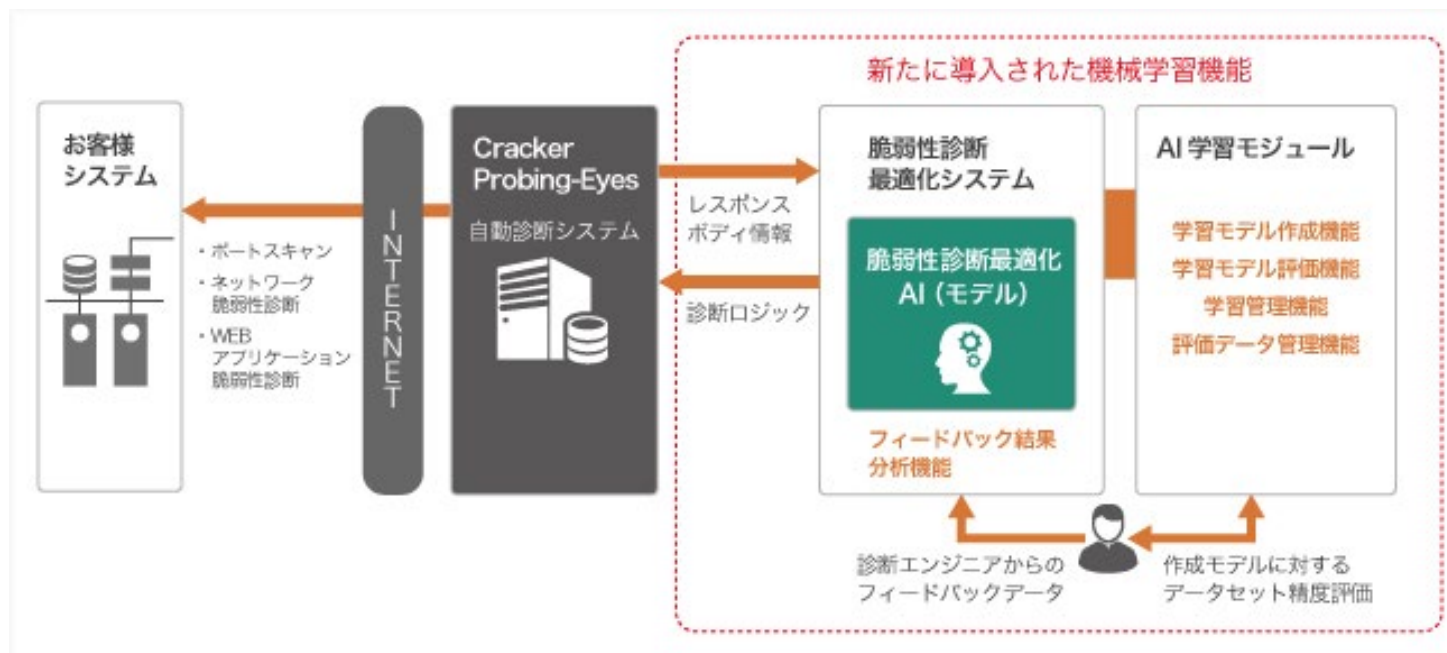
## 最近のトピックスのご紹介

- 9月 AI搭載の自動脆弱性診断サービスをリリース
- 9月 東京証券取引所 JASDAQ（スタンダード）に上場
- 9月 一般社団法人 日本ハッカー協会に賛助会員登録
- 10月 メールやモバイルのセキュリティ対策を検討する業界団体「JPAAWG」を創設
- 11月 クレジットカードセキュリティの認定評価人「QSA」が25名に
- 11月 株式会社JSOLと業務提携
- 12月 ポータルサイトでのPCI DSS準拠支援サービスを開始
- 12月 セキュリティログ分析・活用支援サービスを拡充
- 1月 エンドポイントセキュリティ運用支援サービスを開始

# AI搭載の自動脆弱性診断サービスをリリース

NTTテクノクロス株式会社の支援を受け、当社のASP型デイリー自動脆弱性診断サービス「Cracker Probing-Eyes」に機械学習機能を搭載しました。

サービス概念図



## ポイント

1. サーバ負荷を低減し、よりスピーディに診断を実施
2. "進化するエンジン"により、日々診断の精度が向上





一般社団法人  
**日本ハッカー協会**  
Japan Hackers Association

日本ハッカー協会  
Webサイト  
<https://www.hacker.or.jp/>



## ポイント

1. ハッカーの地位向上に賛同
2. 登録ハッカーに対する、就職先としての間口を開く

## メールやモバイルのセキュリティ対策を検討する業界団体「JPAAWG」を創設

国内の主要インターネットサービスプロバイダー（ISP）や通信事業者、クラウド事業者などと共同で、メールのセキュリティを中心に、インターネットやモバイルのセキュリティ、マルウェア対策などについて、関連事業者間での情報交換や対策検討をすすめる業界団体として「**JPAAWG**（Japan Anti-Abuse Working Group、ジェイピーアーク）」を創設しました。



2018年11月8日に開催した「**JPAAWG 1st General Meeting**」には、400名を超える方々にご来場頂き、盛況となりました。

### ポイント

当社が長年に渡り参加、協力している「**M3AAWG**（Messaging, Malware and Mobile Anti-Abuse Working Group）」の日本リージョンとして設立。  
事業者が主体となり、M3AAWG と連携しながら、より具体的な対策を協議  
検討、実施してまいります。

## クレジットカードセキュリティの認定評価人「QSA」が26名に

2020年東京オリンピック・パラリンピック、そして来るべきキャッシュレス社会に向けたカード情報保護のニーズに対応するため国際資格である**認定評価人「QSA」**の数を2019年1月末時点で26名に増やしております。



**26**

QSA有資格者

**246**

PCI DSS準拠認定  
付与案件数

**88**

PCI DSS準拠認定  
付与企業数

(2019年1月末現在)

### ポイント

国際資格である「QSA」はその取得ハードルが高いことで知られております。今後、カード会社や決済代行会社に加え、加盟店についての準拠認定ニーズの増大で、業界全体で監査人の数が不足している状況の中、当社は積極的に資格取得を続けております。

2018年11月28日、株式会社JSOL（本社：東京都中央区）と、販売パートナー契約を締結。ICTサービスコーディネーターとしてのセキュリティ提案、サービス提供などに、当社セキュリティサービスをご活用いただきます。

### 当社を選択された主な理由

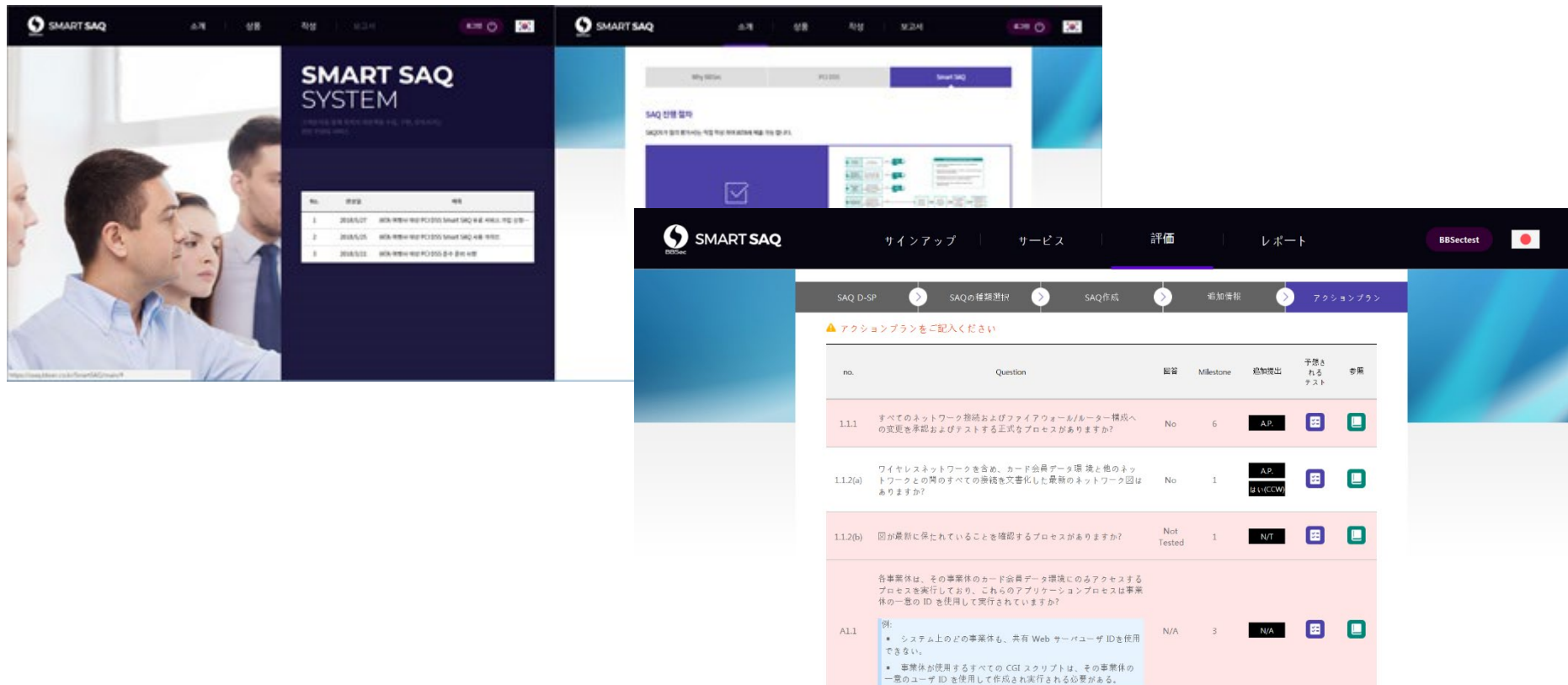
- ✓ 高い技術力と、それを分かりやすく説明できるコンサルタントとの連携
- ✓ 顧客ニーズに適合した提案
- ✓ 信頼できる24/365体制の運用サービス、インシデント発生時緊急対応など、豊富なサービスラインナップ

### ポイント

年々増大する顧客からのセキュリティ対策ニーズに対して、セキュリティ専門ベンダーとの提携による的確なソリューションを提供することが可能に。

# ポータルサイトでのPCI DSS準拠支援サービスを開始

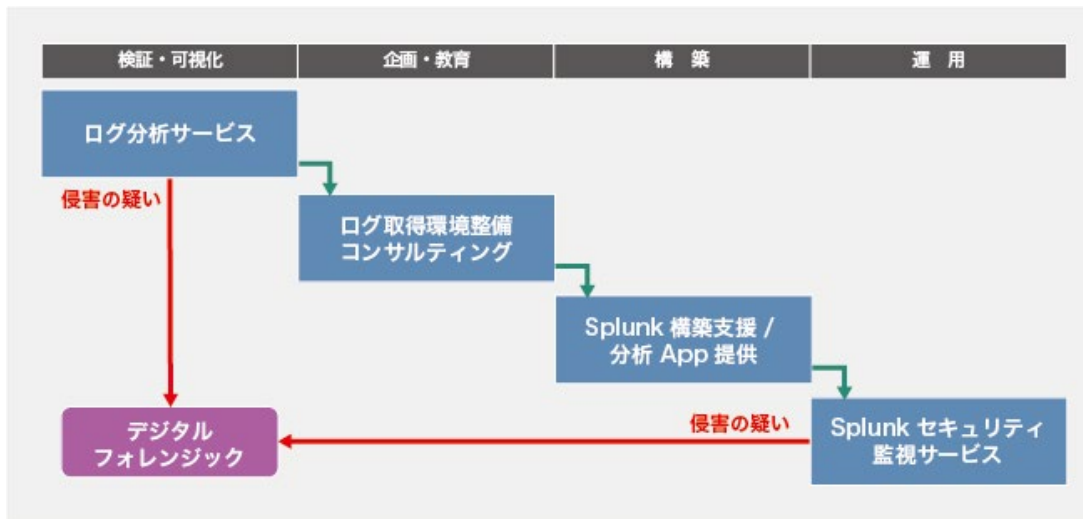
クレジットカードの国際的なセキュリティ基準であるPCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard) について、SAQ(自己問診) 支援のポータルサイト「Smart SAQ Online」(日本語版) サービスを開始。



# セキュリティログ分析・活用支援サービスを拡充

企業をサイバー攻撃から守るために、蓄積されている各種ログの分析や有効活用に向けたコンサルティング、統合ログ管理・分析システム(SIEM)の導入からその運用までを包括的に支援する総合サービスを提供。

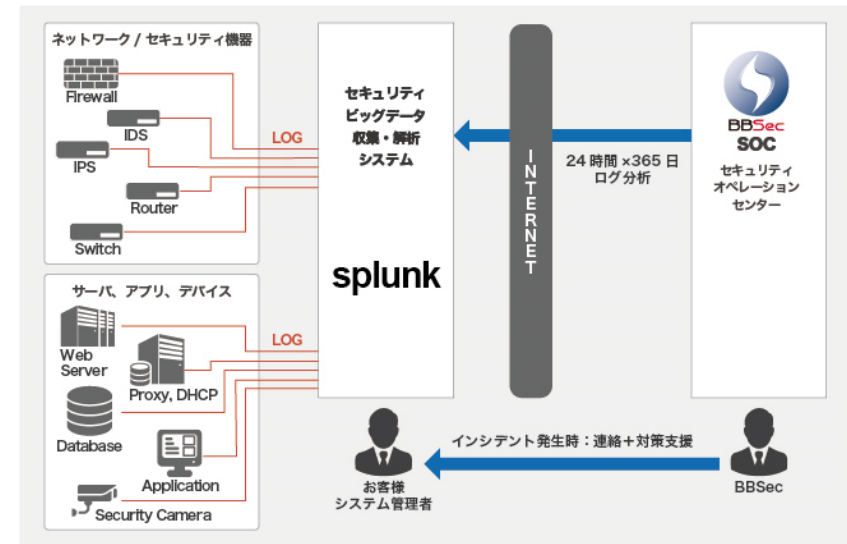
## サービス全体構成



## 検証・可視化フェーズ



## 24/365 運用フェーズ

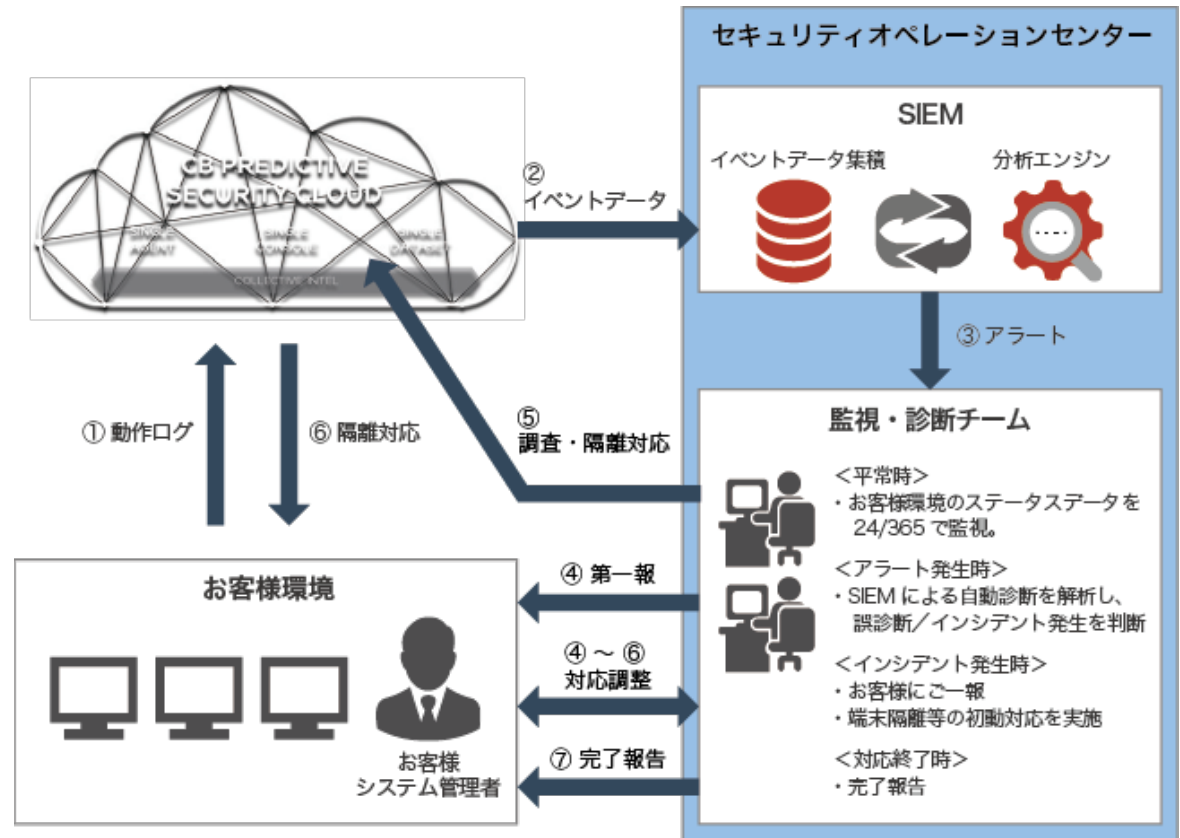


# エンドポイントセキュリティ運用支援サービスを開始

従来型アンチウイルス製品では検知が困難な、ファイルレス攻撃等の増加を背景とする顧客ニーズに応えるため、エンドポイントのサイバーセキュリティ対策を支援するサービス「EDR-MSS for CB Defense」を開始。

## ＜サービスの特長＞

- 従来型アンチウイルス製品のリプレイスが可能
- 難易度の高いCB Defenseの設定を支援
- 迅速な運用支援によるリスクの最小化
- お客様の運用負担軽減
- 重大インシデントへの柔軟かつ連携した対応



本資料において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。

これらは現在における見込、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、業界並びに市場の状況、金利、為替変動といった国内、国際的な経済状況の変動により異なる結果を招く不確実性を含みます。

当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは、日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

また、当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

## 株式会社ブロードバンドセキュリティ

Internet mail: [ir@bbsec.co.jp](mailto:ir@bbsec.co.jp) WEB: <https://www.bbsec.co.jp/>  
東京本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-5-1 野村不動産西新宿共同ビル4F  
TEL : 03-5338-7430